

資料7

資料	頁	質問内容等	回答
2号	11	問61:もう少しわかりやすい表現のほうがよいかと思います。(行政サイドが求めやすい回答表現など)	(地域支援係) 市民の方にわかりやすい表現を再度検討させていただきます。
3号	3	問10:もう少しわかりやすい表現のほうがよいかと思います。(行政サイドが求めやすい回答表現など)	(地域支援係) 市民の方にわかりやすい表現を再度検討させていただきます。
3号	表紙	対象が要介護認定者・在宅生活であって、調査票の回答者が選択できるようになっていますが、回答内容について本人が選ぶべきかと思います。実際は回答が難しい方が多いのではと思いますので実態調査の主旨に合致しているのでしょうか。「当該者に確認の上」とか何か言葉が必要かと思いました。	(介護保険係) 国は、基本的に要介護認定者本人様に回答していただくことを前提とし、本人様自身での回答が難しい場合は主介護者が代理回答することを国は想定しております。代理回答の際も本人様の考え方、意向を踏まえた回答への配慮について、表紙の「ご回答にあたっての注意事項」にて補足説明をさせていただくなど、案内文の内容を検討させていただきます。
2号・3号		アンケートに”包括支援センターを知った経緯”について質問してはどうでしょうか。 包括支援センターの認知度が低いという意見があるので、利用者の方はどのように知ったのかを知ると対策ができるのではと思います。	(地域支援係) 今年度、地域包括支援センターで新規の相談者に対し、包括支援センターを知った経緯についてアンケートを実施しています。今後、アンケート結果をもとに効果的な周知方法を検討していきます。